

様式第7号(第7条関係)

公の施設事業報告書

令和元年5月31日

下妻市長 様

所在地	茨城県下妻市数須140番地
名称	株式会社ふれあい下
代表者氏名	代表取締役 菊池
電話番号	0296-30-5294

下妻市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第11条の規定により、次のとおり平成30年度事業報告書を提出します。

- 1 公の施設の名称
道の駅しもつま
- 2 管理業務の実施状況
別紙参照願います。
- 3 利用状況及び利用拒否等の件数・理由
別紙参照願います。
- 4 使用料又は利用料金の収入実績
別紙参照願います。
- 5 管理経費の収支状況
別紙参照願います。
- 6 その他

1、管理業の実務状況

道の駅しもつまは、平成27年9月にリニューアルオープンし3年半が経過致し、毎月実施されるイベントは、市民のリピーターも多く、また観光で来館される方にも好評で「下妻の食のテーマパーク・お洒落空間道の駅しもつま」として定着してきております。今年度、若干売上は低迷いたしました。従業員同士が協調性を持ちながら運営してまいりました。

《農産物直売コーナー》

農産物の直売では、日本各地の気候変化もあり、特に猛暑残暑が厳しい時期は出荷量が不安定となり、旬の野菜、旬の果物を取り揃える事に苦慮した事もありました。また、ご家庭で簡単に料理ができる調味料や下妻ブランドの梨、メロン、スイカも人気であり、さらには生産者の皆様のご協力による安心安全な旬の採れたて野菜は、消費者の皆様に喜んでいただいております。

売上高は283,807千円となり、前年度比565千円の減少となりました。(前年対比率99.8%)

《お土産&コンビニコーナー》

お土産商品は、前年度の商品販売実績を基に販売数が伸びていない商品と新商品の入替や季節商品の販売を積極的に行いました。また、廃棄やチャンスロスがないように在庫調整にも心掛けました。

売上高141,730千円となり、前年度比1,015千円の増加となりました。(前年対比率100.7%)

《お食事処しもん亭》

お食事処しもん亭では、リニューアルオープンから「炙り豚丼」を看板メニューとし、好評をいただいております。また、今季は季節の献立や週替ランチにも工夫をしてまいりましたが、従業員の確保や勤怠管理に追われ積極的な運営が難しい状況となりました。

売上高42,775千円となり、前年度比4,352千円の減少となりました。(前年対比率90.8%)

《そば打ちめいじん亭》

そば打ちめいじん亭の運営では、春先から12月まで順調に売上を伸ばし、季節の献立や天ぷらの内容を見直すなど、お客様に喜ばれる献立作りを心掛けました。また、新そば祭りでは、天候にも恵まれ賑わいを見せる事が出来ました。

売上高47,372千円となり、前年度比233千円の増加となりました。(前年対比率102.4%)

《ベーカリーしもんばん》

ベーカリーしもんばんは、店内イベントの充実、新商品の試食販売の他、市役所等への出張販売を実施することで火曜日、水曜日の売上が安定しました。また、土日対策として前年度同時期や前週の販売実績を確認しながら製造販売数を予想し、製造量を適宜調整しました。

売上高74,661千円となり、前年度比745千円の減少となりました。(前年対比率99.0%)

《下妻納豆工場》

納豆工場で生産する納豆は、ベーカリーしもんばん同様にリピーターが多く、人気の下妻ブランドとなっております。店内販売は順調に売上を伸ばしておりましたが、取引先の閉店などもあり売上を維持する事が出来ませんでした。

売上高36,331千円となり、前年度比2,589千円の減少となりました。(前年対比率93.3%)

《福よ来い宝くじ売り場》

宝くじ売場は、全種類のくじを取扱っていることからリピーターも多く、大型車輛駐車スペースのある当駅では、トラック運転手の方にも喜ばれております。スクラッチなどのその場で当選が分かるくじでは1等当が毎年出ており、10万、30万、50万円などの当選者をお見掛けすることがあります。

販売手数料5,666千円となり、前年度比3千円の減少となりました。(前年度比99.8%)

2、利用状況及び利用拒否権の件数・利用拒否の件数・理由

(1)

各 売 場	利 用 者 数
農産物直売コーナー	244,360人
お土産品&コンビニコーナー	156,730人
お食事処しもん亭	51,299人
そば打ちめいじん亭	46,463人
BAKERY しもんばん	112,744人
宝くじ売場	51,251人
研修室	40人
その他	88,381人
合 計	751,268人

※研修室規定により無償使用

(2)利用拒否等の件数

拒否件数 0件

3、使用料又は利用料金

部 門	収 入 実 績
会議・研修室	3件 40名

4、管理経費の収支状況

公の施設に係る収支状況報告書(平成30年度)

単位：千円

		科目	予算額	決算額	比率
収入		道の駅売上高	682,000	637,382	93.5%
		収入合計 (A)	682,000	637,382	93.5%
支出		売上原価 (B)	427,836	394,921	92.3%
		販売費及び一般管理費 (C)	205,778	194,378	94.5%
	販売費及び一般管理費内訳	人件費	141,500	131,577	93.0%
		発送配達費	1,700	1,109	65.2%
		広告宣伝費・販売促進費	3,600	4,088	113.6%
		水道光熱費	16,100	16,700	103.7%
		備品・消耗品費	15,000	13,990	93.3%
		リース料	1,000	1,095	109.5%
		保険料	100	35	35.0%
		保守修繕費	3,850	2,862	74.3%
		租税公課	130	124	95.4%
		減価償却費	4,000	5,214	130.4%
		接待交際費	98	62	63.3%
		通信費	1,200	1,036	86.3%
		支払手数料	1,400	1,351	96.5%
		車輛修繕・燃料費	1,500	1,335	89.0%
		管理諸費	2,500	2,303	92.1%
		施設管理委託費	11,700	11,120	95.0%
		その他	400	377	94.3%
	支出合計(B)+(C)=(D)	633,614	589,299	93.0%	
収支	(A) - (D) = (E)	48,386	48,083	93.46%	
	【営業利益】				
	営業外収益 (F)	4,372	5,262	120.4%	
	営業外費用 (G)	0	22	0%	
	経常利益 (E)+(F)-(G)	52,758	53,323	101.1%	